

そらこめ通信 No.45 2014.04発行

日頃より弊社のコメをお買い上げいただき誠にありがとうございます。心よりお礼を申し上げます。
2月に引き続き3月の沼田町も雪は少なめ。しかし、気温が上がらず雪解けがなかなか進みません。沼田町の公式ホームページによれば、今年3月21日現在の降雪量累計(日々降った雪の累計量)は市街地において10メートル99センチ、昨年同期が13メートル20センチという記録なので、今年は昨年より2メートル以上も降雪が少ない計算になります。一方、積雪深(実際に残っている雪の深さ)は今年3月21日現在沼田町市街地で160センチとのこと。雪が多かった昨年同期の積雪深が171センチなので、降雪量が2メートルあまり少なかった割には積雪深は昨年とさほど変わらず・・・という結果です。これらのデータからも、今年の3月は低温傾向だったと言えます。ただ、3月も下旬に入り、このところは比較的暖かい日々が続いています。東京では桜の開花宣言がなされ、花見が始まったとか・・・。うらやましい限りです(笑)

さて、まだ多くの雪が残っている中、弊社では田植えに向けての準備が始まりました。大型重機を借りての苗床の除雪から始まり、昨年いったん撤去した育苗ハウスの組み立てややんぼへの融雪剤散布など。その後は、ハウス内の地温が上がるのを待っての播種、さらに十数棟ある育苗ハウスの苗の管理と田起こしや代かき、そして田植えです。それら一連の作業が一息つくのは6月の声を聞くころでしょうか。現在、弊社では「ゆめびりか」や「ななつぼし」「おぼろづき」など、合わせて7品種のコメを生産し販売していますが、今年さらにもう1品種を追加すべく現在準備中です。消費者の皆さんの選択肢がさらに広がることで、今まで以上に喜んでいただけるものと思います。乞うご期待です!!



育苗ハウスの建て込み(3月13日)



田んぼの雪原に融雪剤を散布するようす～春の風物詩です(3月15日)



ハウスの建て込みに汗を流す職員と、トラクターの調整をする拓哉さん(3月17日)



ハウスの脇にたなびく鯉のぼり(3月19日)



地神宮祭の準備をする集落の人たち(3月9日)



地神宮祭のようす(3月9日)



地神宮祭のようす(3月9日)



地神宮祭の後の直会(3月9日)



育苗ハウス周辺の除雪(3月10日)



水平器を使用しての作業(3月21日)



育苗ハウスの鉄骨にビニールをかける作業(3月22日)



重機を使つての除雪です(3月10日)



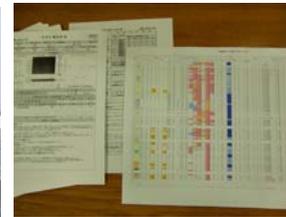
昨年いったん撤去した育苗ハウスの建て込み作業(3月12日)



職員が総動員です(3月22日)



育苗ハウス完成(3月23日)



土壌検査の結果が出ました(3月26日)

昨年の秋に、弊社が耕作する70あまりの圃場からそれぞれ土のサンプルを採取して、検査機関に土壌検査を委託していましたが、先日その結果が返ってきました。毎年それらを一覧表にまとめながら翌期の施肥の設計をしています。それぞれの圃場における土壌の性質を理解することは、上質なコメを生産するためには欠かせない手順です。今年もうまいコメの生産に精一杯知恵を絞ります。

これからも安全で美味しいお米の生産に努めますので、引き続きご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

(株)空知こめ工房 ホームページ

<http://www.sorachi-kome.jp/>

ブログ「生産日誌」更新中です

インターネットで美味しいお米♪